

浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2025 年 8 月期調査結果（2025 年 9 月発表分）

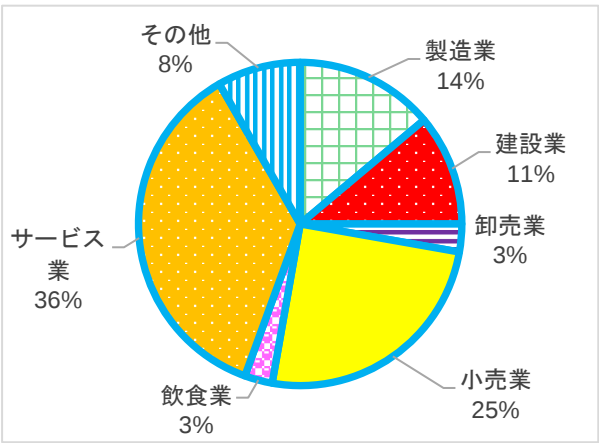
浜松商工会議所

調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2025 年度景気ウォッチャー調査員（64 名）を対象に、WEB アンケート調査を行いました。

回答者数は 36 名（回答率は 56.3%）

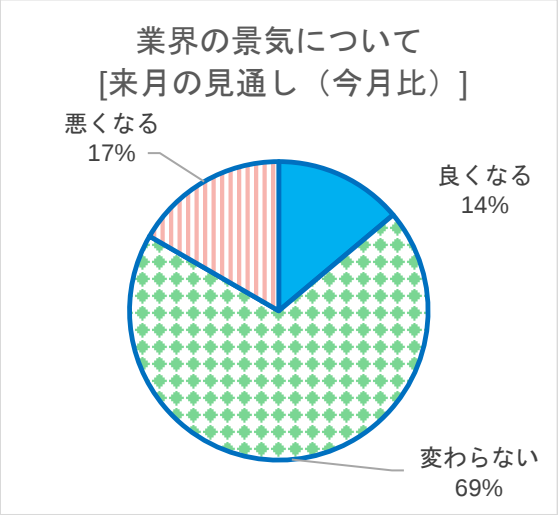
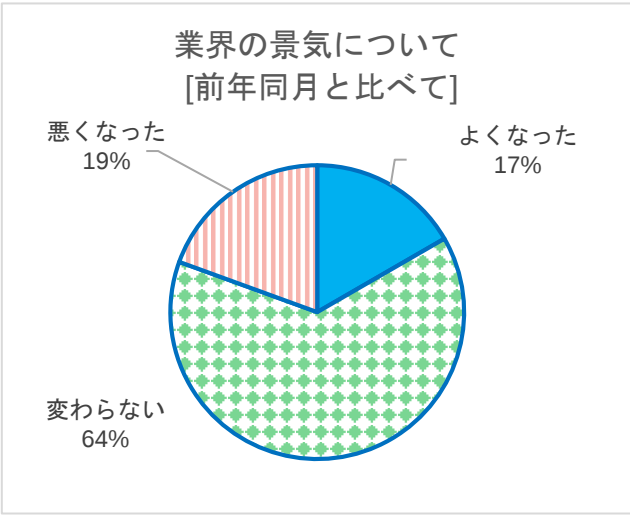
業種	回答者数	構成比
製造業	5	13.9%
建設業	4	11.1%
卸売業	1	2.8%
小売業	9	25.0%
飲食業	1	2.8%
サービス業	13	36.1%
その他	3	8.3%
計	36	100%



調査結果のポイント

< 景況 >

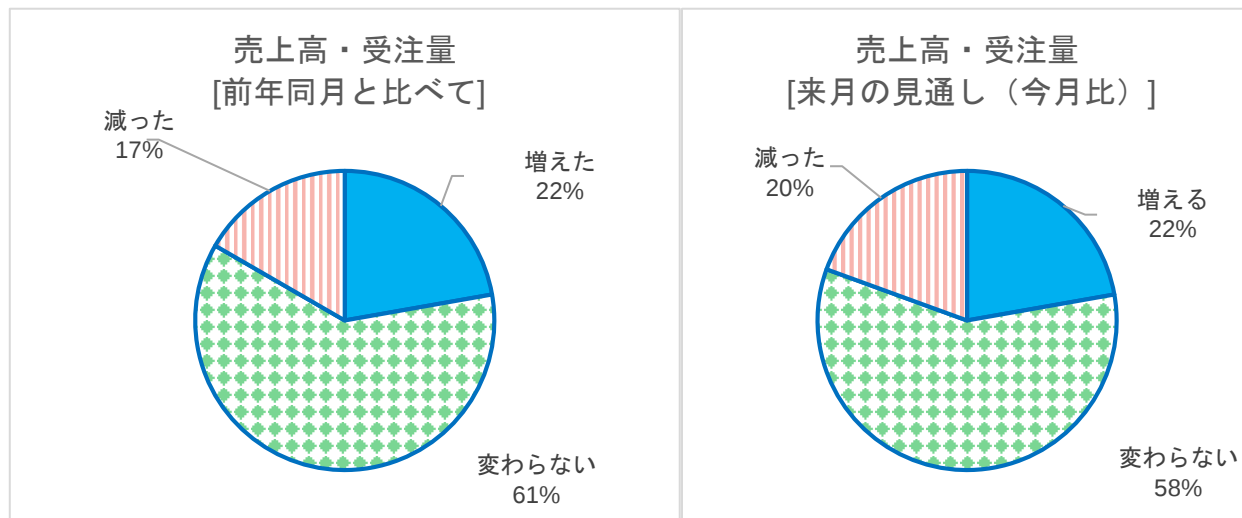
- ・ 2025 年 7 月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が 16.7%、「変わらない」が 63.9%、「悪くなった」が 19.4%となりました。
- ・ 2025 年 8 月以降の見通しについて、前月と比較して、「よくなる」が 13.9%、「変わらない」が 69.4%、「悪くなる」が 16.7%となりました。



<売上高・受注>

・2025 年 7 月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」が 22.2%、「変わらない」が 61.1%、「減った」が 16.7%となりました。

・2025 年 8 月以降の見通しについて、前月と比較して、「増える」が 22.2%、「変わらない」が 58.3%、「減る」が 19.4%となりました。



【景気動向 DI (毎月版)】

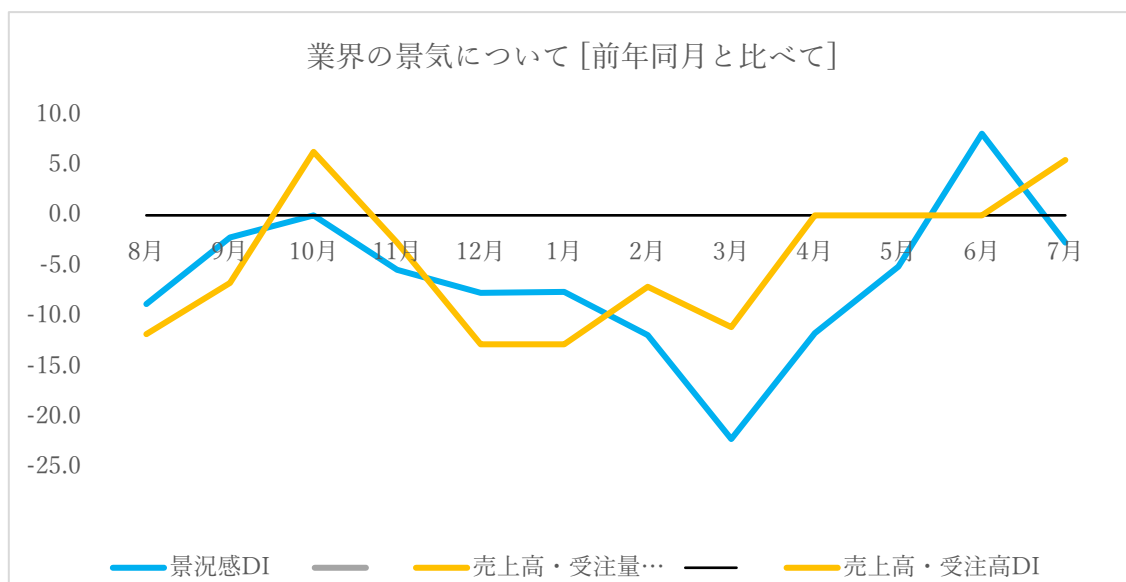
<概要>

景気ウォッチャー調査員 64 名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高の DI 値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI (ディフュージョン・インデックス) …前年同月比または前期比で「よくなった (よくなる)」と「悪くなった (悪くなる)」と回答した企業比率を引いた数値。

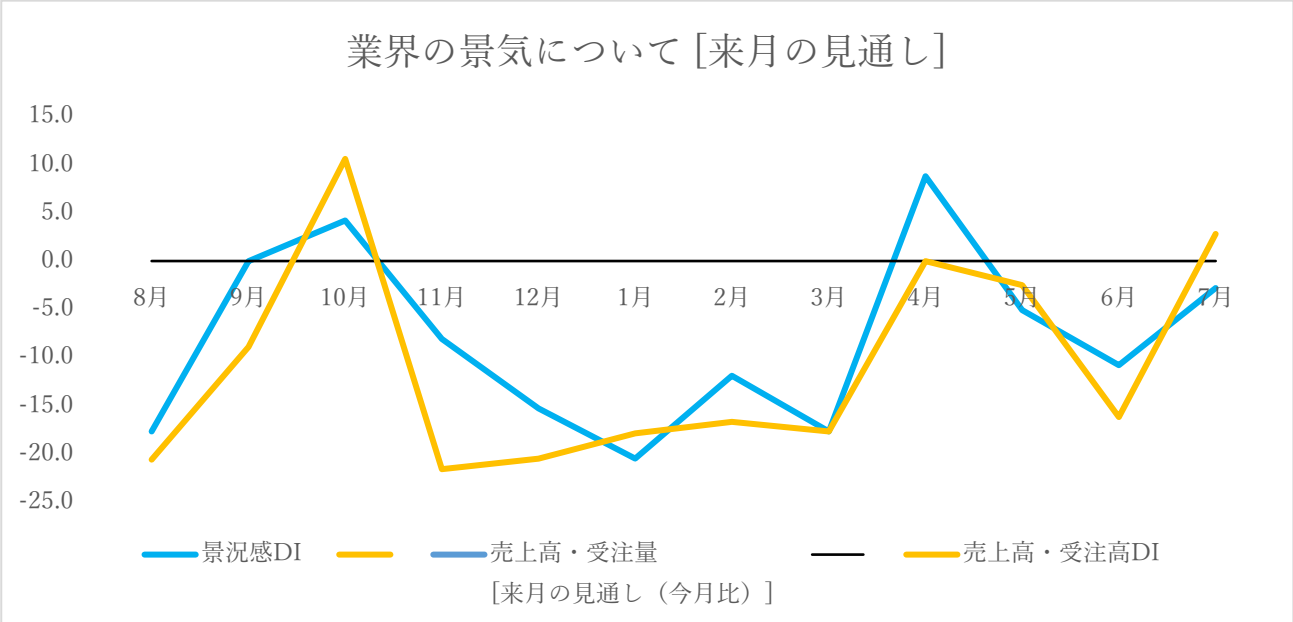
⇒0 より上ならば「よくなった (よくなる)」と回答した人が「悪くなった (悪くなる)」と回答した人が多いことを意味します。

2024 年 8 月からの景況感と売上高・受注高 (前年同月比) は下記の通りです。



業界の景気について [前年同月と比べて]												
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
景況感DI	-8.8	-2.2	0.0	-5.4	-7.7	-7.6	-11.9	-22.2	-11.7	-5.1	8.1	-2.7
売上高・受注量 [前年同月と比べて]												
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
売上高・受注高DI	-11.8	-6.7	6.3	-2.7	-12.8	-12.8	-7.1	-11.1	0.0	0.0	0.0	5.5

2024 年 7 月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について [来月の見通し(今月比)]												
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
景況感DI	-17.7	0.0	4.2	-8.1	-15.3	-20.5	-11.9	-17.7	8.8	-5.1	-10.8	-2.8
売上高・受注量 [来月の見通し(今月比)]												
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
売上高・受注高DI	-20.6	-8.9	10.6	-21.6	-20.5	-17.9	-16.7	-17.7	0.0	-2.5	-16.2	2.8

【調査対象者のコメント】

業種区分	業界動向や地域に関する困りごと
税理士	事務所を取り巻く環境も高齢化し、事業の承継、事業の廃業等に直面している状況。
警備業	警備業では、静岡県内に他県からの参入業者が著しく増えている。
社会保険労務士	このままだと減税より先に最低賃金の大幅アップを迎えそう。昨年50円もアップしたのだから、今年は据え置きでもいいじゃないかとさえる。
サッシ・ドア(製)	元請はギリギリまで発注を渋りがち。ここ三十年以上この体制は変わらない。むしろその傾向は顕著になっている。
木製家具(製)	仕事量は増えているが暑さで、外の作業は大変で、8月は夏休みを多く取るメーカーが増え、その間は止まざる負えない状況にあります
家庭電化製品(販)	家電製品の梱包材は、発泡スチロールが多いので、処分代かかる。以前に比べて、ダンボールの使用は、増えてきたが、まだ少ない。
事業協同組合(石油)	7月のガソリン販売量は、前年に比べやや減少した。梅雨明けは早まったものの、猛暑による外出控えが影響していると思われる。現在議論されているガソリンの旧暫定税率廃止等の今後の動向を注視していく必要がある。
電気めっき業	関税の影響で車の生産台数が減少している。
梱包資材(卸)	小さな規模の企業程、淘汰されていく流れをひしひしと感じる。
業種区分	①物価高騰・円安の影響 ②人手不足・人材確保の動向 ③デジタル化・業務の効率化に向けた取組み ④海外市場の動向と輸出入環境の変化 ⑤その他
木製品(製)	①米国への個人輸入商品に対する800ドル以下の免税が撤廃になるとの発表があり、その影響が懸念される。
居酒屋	①物価高が止まらず、仕入額が増えて非常に厳しい。

玩具(販)	①物価高騰により販売価格が上昇している。8月は外出が増えるため、例年おもちゃの購入は減少する傾向にあるが、今年は家計を圧迫する状況が続いていることもあり、さらに厳しい結果となった。
税理士	①仕入れコストは上がっているが、売値をいくら上げようか、また社員への給料もいつから上げようか悩んでいる人が多い。
梱包資材(卸)	①物価高騰・円安の影響②人材不足等による賃上げの影響⑤トランプの影響、など様々な要因にて仕入先メーカー、製造業の停滞などにより全体的に売上減、利益率低下となっている
税理士	②最低賃金の上昇による人件費の増加が負担増
警備業	②警備業界内で求人にかかる経費に二極化が顕著に表れてきた。
社会保険労務士	③ChatGPTを活用し、非生産性業務の効率化を検討し始めた。ChatGPTの当初からすると、広範囲な活用を検討できると思われる。活用方法によって、セキュリティの面でも課題をクリアできそうだ。
社会保険労務士	③マイナポータルの国家資格登録にてマイナ社労士証を取得した。今すぐ何かに使えるわけではないが、デジタル化のアピールにはなるかもしれない。
サッシ・ドア(製)	④関税決定したからか、輸送機系の設備仕事が急激に増えた。仕事がないよりはいいが、弊社のような小規模事業所は対応しきれない。実際、数件納期に間に合いそうにない為断った。数カ月前の受注なら、なんの問題もなかったはず。
税理士	④トランプ関税についても流動的な要素が多く、不安は尽きない。
事業協同組合(機械)	④自動車関連の米国関税が一応 15%で決着したが、今後どのように影響が出るのか、今後を注視している。
事業協同組合(鉄)	④米国トランプ政権との関税交渉が合意したが、国内の成長は不確実な情勢である。国内の食品価格の高騰は続いており先行き不安な状況である。

以 上